

大樹町 とは



酪農・農業



漁業

北海道大樹町

- コンセプト : 宇宙のまちづくり (1985年~)
- 人口 : 5,437人 (2022年12月末時点)
- 総面積 : 815.7km² (東京23区の面積の約1.3倍)
- 基幹産業 : 農業、漁業
- 特産品 : チーズ、和牛、小麦、じゃがいも、鮭、ししゃも、ほっき 等



豊かな大自然



航空宇宙実験・ビジネス

北海道スペースポートの強み

HOSPOは、ロケット打ち上げ方向の東と南がひらかれていることや広大な土地を持つ拡張性の高さから、**世界有数の宇宙基地としての地理的優位性を持っています**。海路や空路が混み合っていない・晴天率が高い・帯広空港や十勝港が1時間圏内でアクセスが良い（ロケット・人工衛星の運搬が容易）、また約40年の宇宙の街としての実績があり地域住民や関係者の理解が得られていることも大きな特徴です。

1

国内**3**つ目の射場
としての実績
約**40**年の
宇宙のまちづくり
の実績



2

高緯度 かつ
東と南が
海で開かれている



3

広大な敷地による
拡張性の高さ



4

日本の北端にあるため
海路と空路が
混み合っていない



5

圧倒的な
十勝晴れ



6

アクセスの良さと
快適な 周辺環境



北海道スペースポートの設備

Launch Complex - 0
運用中



Launch Complex - 1
2023年度 運用開始予定



Launch Complex - 2
2025年度 運用開始予定 (LC-3, LC-4も段階的に整備予定)



JAXA大樹航空実験場
運用中



1,000m滑走路
運用中 (2024年度 300m延伸予定)

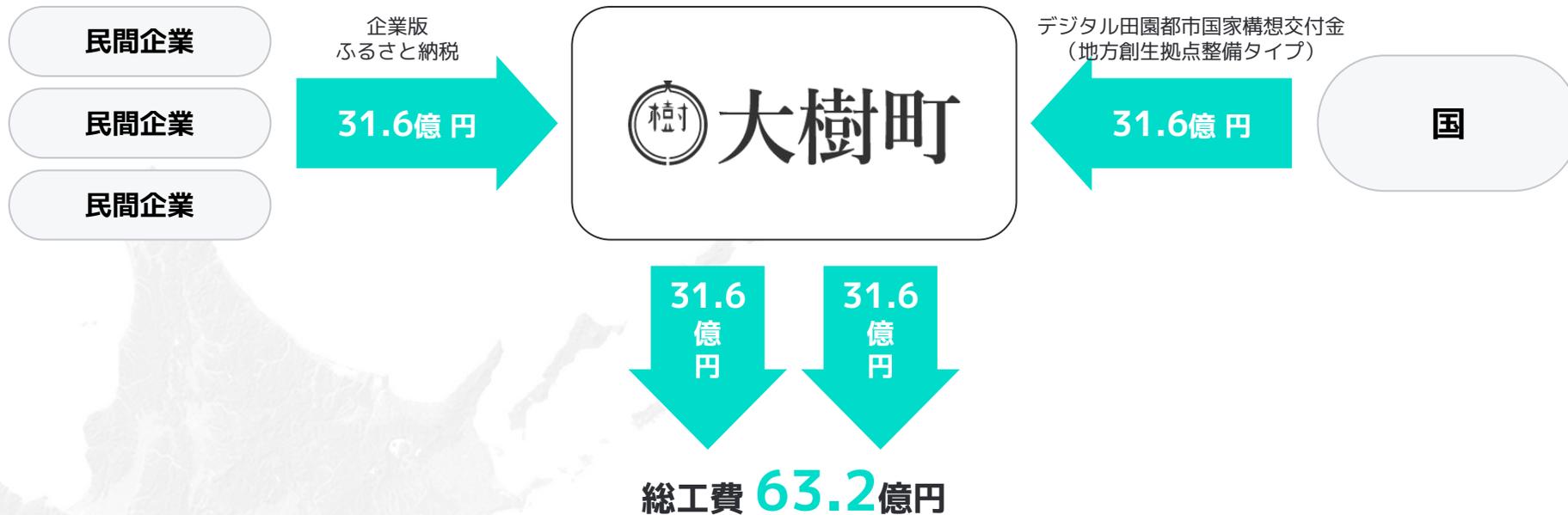


P2P対応 3,000m滑走路
検討中



射場整備用のふるさと納税の募集について

オール北海道とオール日本の取り組み
最も経済合理性の高い方法としての大樹町への企業版ふるさと納税



SPACE COTANは多方面の人脈を活かし、大樹町と連携し、企業版ふるさと納税を中心とした寄付の募集に取り組んでいます。

企業版ふるさと納税

実績

北海道大樹町とSPACE COTAN(株)では、企業版ふるさと納税の仕組みを活用し
ロケット射場整備や滑走路の延長等の費用に充てさせていただきます。

114 社

2020年4月-2022年10月
合計支援件数

9.2億 円

2020年4月-2022年10月
合計金額

クラウドファンディングでも仲間を募集し
「みんなのスペースポート」としてプロジェクトへの共感を広げています。

(CAMPFIRE支援者数 200名)

HOSPO

SUPPORTERS

SPACE COTAN(株)が立ち上げた、北海道スペースポートを応援するコミュニティ

北海道スペースポートを中核とした宇宙版シリコンバレー形成に向けた相互連携を図ります。

全 78 企業・団体

(2022年8月時点)



北海道スペースポートを核とした宇宙版シリコンバレー

宇宙版シリコンバレーとは？

「宇宙港を核として航空宇宙関連産業が集積し、研究開発やビジネスを促進させ、雇用や観光、人口増加をもたらし、日本そして世界の社会課題解決と経済発展、地方創生に貢献すること」

《宇宙産業の6次化》

- ①ロケット射場などインフラ整備、ロケット打上げ実施（1次産業）
- ②ロケットや衛星などのものづくりを地域で実施（2次産業）
- ③衛星データ利用（3次産業）

北海道スペースポートを整備した場合の 北海道内への波及効果



北海道経済連合会・日本政策投資銀行 算出（2019年）

